

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉県ふるさと農園
条例上の設置目的	農林業に対する市民の理解を深めるとともに、いこいの場を提供し、農林業の振興に寄与するため、ふるさと農園を設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が土や自然に親しみ実習や体験などを通し農林業に対する理解を深めていくこと。 ・当該施設における農とふれあう機会を通じて、農林業に対する理解を深めていくこと。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業に接する機会の少ない市民に、農を学ぶ機会を提供すること。 ・農とふれあう「コト体験」を提供すること。
制度導入により見込まれる効果	市民サービスの向上により、多くの市民に利用してもらい施設利用者の満足度を向上させる。
成果指標※	<ul style="list-style-type: none"> ① 諸室利用者数 ② 利用者満足度
数値目標※	<ul style="list-style-type: none"> ① 13,000人以上 ② 90%以上
所管課	経済農政局農政部農政課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	株式会社 塚原緑地研究所
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県美浜区高洲3-11-3
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和4年度実績	達成率※
諸室利用者数	13,000人以上	12,140人	93.4%
利用者満足度	90%以上	98%	108.9%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	令和4年度実績
—	—
—	—

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	31,979	31,771	実績－計画	0
	計画	31,979	31,771	計画－提案	0
	提案	31,979	31,771		
利用料金収入	実績	583	635	実績－計画	△ 227
	計画	810	975	計画－提案	△ 426
	提案	1,236	1,236		
その他収入	実績	1,318	1,153	実績－計画	123
	計画	1,195	1,375	計画－提案	1,038
	提案	157	156		
合計	実績	33,880	33,559	実績－計画	△ 104
	計画	33,984	34,121	計画－提案	612
	提案	33,372	33,163		

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	16,328	16,164	実績－計画	3,093
	計画	13,235	13,060	計画－提案	△ 777
	提案	14,012	13,877		
事務費 管理費	実績	9,954	8,791	実績－計画	1,643
	計画	8,311	8,383	計画－提案	△ 2,758
	提案	11,069	11,024		
委託費	実績	7,153	6,991	実績－計画	15
	計画	7,138	7,378	計画－提案	4,104
	提案	3,034	3,006		
その他事業費	実績	155	44	実績－計画	△ 145
	計画	300	300	計画－提案	200
	提案	100	100		
間接費	実績	5,000	5,000	実績－計画	0
	計画	5,000	5,000	計画－提案	0
	提案	5,000	5,000		
合計	実績	38,590	36,990	実績－計画	4,606
	計画	33,984	34,121	計画－提案	769
	提案	33,215	33,007		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

合計収入額の15% 本社経費

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度
自主事業収入	実績	5,378	3,243
その他収入	実績		
合計	実績	5,378	3,243

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度
人件費	実績	1,880	831
事務費・管理費	実績	325	171
委託費	実績		
使用料	実績	438	440
事業費	実績	3,003	1,699
利用料金	実績		
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	5,646	3,141

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和4年度	【参考】令和3年度
必須業務	収入合計	33,880	33,559
	支出合計	38,590	36,990
	収支	△ 4,710	△ 3,431
自主事業	収入合計	5,378	3,243
	支出合計	5,646	3,141
	収支	△ 268	102
総収入		39,258	36,802
総支出		44,236	40,131
収支		△ 4,978	△ 3,329
利益の還元額			
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
諸室利用者数13,000人の達成	C	利用者数：12,140人 達成率：93.4%
利用者満足度90%の達成	B	満足度：98% 達成率：109%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	指定管理料：31,979千円 提案額：31,979千円（同額）

【評価の内容】 ※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項			
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。			
市民の平等利用の確保						
関係法令等の遵守						
リスク管理・緊急時対応						
2 施設管理能力	C	C	適正に執行体制が整えられている。			
(1) 人的組織体制の充実						
管理運営の執行体制						
必要な専門職員の配置						
従業員の能力向上						
(2) 施設の維持管理業務						
施設の保守管理	C	C	適正に施設の維持管理が行われている。			
設備・備品の管理・清掃・警備等						
3 施設の効用の発揮	C	C	新型コロナウイルスの影響によるものを除くと、事業計画書・提案書のとおり実施されている。			
(1) 幅広い施設利用の確保						
開館時間・休館日						
利用料金設定・減免						
利用促進の方策						
(2) 利用者サービスの充実						
利用者への支援				C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。
利用者意見聴取・自己モニタリング						
(3) 施設における事業の実施				C	C	新型コロナウイルスの影響によるものを除くと、事業計画書・提案書のとおり実施されている。
施設の事業の効果的な実施						
自主事業の効果的な実施						
4 その他	C	C	優先的に市内業者に発注している。職員は市内居住者でかつ継続して雇用している。本施設での障害者雇用は行っていないが、指定管理者全体では、障害者雇用の基準を満たしている。			
市内業者の育成						
市内雇用への配慮						
障害者雇用の確保						
施設職員の雇用の安定化への配慮						

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されていると判断できる。 ・収支の改善を図るべき状況であることから、事業の効率化を図ることに加え、千葉市等の関係機関とともに施設の魅力を高め、利用者数を増やすなどの工夫を講じられたい。 	令和3年度	<p>市民農園の区画整理を行い、利用契約可能数を25区画から27区画に増加させた。</p> <p>また、市内等の福祉事業所や農業者との連携を図ることによる直売所等の充実を行った。</p>

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	館内にアンケート用紙・回収箱を配置し、来園者から意見の収集を行った。また、イベントや会議室利用時にアンケート用紙を配布し、回答者数増加を図った。									
	回答者数	210人									
	質問項目	(1)居住地 (2)性別・年齢 (3)利用目的 (4)同伴者 (5)交通手段 (6)来園回数 (7)満足度 ①施設の状況 ②管理・運営 ③サービス (8)教室の参加状況 (9)教室の参加希望状況									
結果	【単位はすべて%、端数処理の関係で合計が100にならないことがある。】										
	(1)居住地										
	居住地	花見川区	稲毛区	中央区	美浜区	若葉区	緑区	県内市外	県外		
	割合	55%	16%	5%	4%	4%	0%	11%	4%		
	(2)性別・年齢										
	性別	男	女	その他	回答しない						
	割合	36%	61%	0%	3%						
	年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
	割合	5%	8%	6%	15%	6%	8%	23%	23%	6%	
	(3)利用目的										
	目的	施設見学	教室受講	会議室の利用	図書室の利用	市民農園	BBQ	イベント	直売所	散歩	その他
	割合	2%	3%	7%	2%	2%	24%	1%	28%	32%	0%
	(4)同伴者										
	同伴者	家族	友人	個人	団体	その他					
	割合	37%	31%	22%	9%	1%					
(5)交通手段											
交通手段	乗用車	バス	徒歩	自転車	その他						
割合	66%	1%	24%	8%	1%						
(6)来園回数											
回数	初めて	2回目	3回目	10回以上	定期的						
割合	22%	7%	19%	42%	10%						
(7)満足度											
①施設の状況											
満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満						
割合	65%	30%	5%	1%	0%						
②管理・運営											
満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満						
割合	69%	26%	5%	0%	0%						
③サービス											
満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満						
割合	66%	28%	6%	0%	0%						
(8)教室の参加状況											
教室	農業体験	園芸	料理	農産加工	親子	祭事	刃とぎ	工作	未参加		
割合	5%	4%	9%	2%	1%	3%	2%	5%	67%		
(9)教室の参加希望状況											
教室	農業体験	園芸	料理	農産加工	親子	祭事	刃とぎ	工作	その他		
割合	16%	7%	18%	11%	7%	8%	7%	10%	17%		

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
直売所が充実している。	生産者と協力し、満足度の高い直売所となるよう継続して努める
緑豊かな施設で清潔感がある。	適切な園内の美化・植栽管理を継続に努める。
駐車場・会議室を増やしてほしい。	公共交通機関の利用や自家用車乗合のお願いをしている。
野菜の入荷日を事前に告知してほしい。	4月以降、毎月1回野菜マルシェを開催する予定。
園内職員の対応が素晴らしい。	職員・スタッフのホスピタリティ意識の向上に努める。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の第7波・第8波の影響を夏季以降受ける形となったが、低水準ながら回復基調であった。諸室利用者数は12,140人で達成率93.4%となり、昨年に比べ2割弱の増加となった。一方で、貸出施設利用料金は583,510円で前年を約5万円下回る結果となったが、利用者数の増加が認められ利用料金についても回復傾向と言える。利用者数が増加し回復傾向にある中で、満足度については達成率109%と非常に高い満足度を得ることが出来た。農園全体の来園者数においては、108,618人となり、昨年と比較し16,814人の増加となった。 ・施設運営業務、維持管理業務及び経営管理業務については、概ね計画どおり実施することが出来た。
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されていた。 ・利用者満足度は数値目標を上回るとともに、諸室利用者数は数値目標に対して達成率が約93.4%に上昇しており、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮すると、概ね、市が指定管理者に求める水準等に即した、良好な管理運営が行われていると評価できる。 ・ただし、収支の改善が必要な状況が継続していることから、自主事業の効率化を図るとともに施設の魅力を高め、来場者数を増やすなどの工夫を講じられたい。
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に即した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されていると判断できる。 ・利用者満足度が数値目標を上回るとともに、諸室利用者数は数値目標に対して達成率が約93.4%に上昇しており、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮すると、市が指定管理者に求める水準等に概ね即した、良好な管理運営が行われていると評価できる。 ・ただし、収支の改善が必要な状況が継続していることから、その原因を分析し、自主事業の効率化等の改善を図るとともに、市の関係部局等と連携して施設の魅力を高めるなど、来場者数の増加に繋がるよう創意工夫を凝らして取り組まれない。
--